

アフターサービス

●もしこんな現象が起きたときは・・・故障と思われる前に下表にしたがってお調べください。

現 象	原 因	対 策	参照 ページ
リモコン で操作 できない	壁スイッチの電源が[OFF]になっている。	壁スイッチの電源を[ON]にしてください。	4
	乾電池が寿命になっている。	新しい乾電池と交換してください。	
	リモコンの乾電池が間違っている。	乾電池を正しく入れてください。	
	コネクタがきちんと差し込まれていない。	コネクタをしっかり差し込んでください。	3
	器具本体とリモコンのチャンネル切り替えスイッチが合っていない。	チャンネル切り替えスイッチを正しく設定してください。	5
	ランプとソケットの接続がきちんとされていない。	ランプの口金をソケットにしっかり差し込んでください。	—
	ランプ、保安球が切れている。	新しいランプ、保安球と交換してください。	6
壁スイッ チで操作 できない	コネクタがきちんと差し込まれていない。	コネクタをしっかり差し込んでください。	3
	ランプとソケットの接続がきちんとされていない。	ランプの口金をソケットにしっかり差し込んでください。	—
	ランプ、保安球が切れている。	新しいランプ、保安球と交換してください。	6

このようなことにもご注意ください

リモコンで消灯し、 壁スイッチを操作 しても点灯しない	● [ON]・[OFF] 状態がわかる 壁スイッチの場合	壁スイッチを一度 [OFF] し、5 秒以上たってから 再度 [ON] にしてください。
	● [ON]・[OFF] 状態がわからない 壁スイッチの場合 (押しボタン式で押すたびに[ON]と[OFF]が 切り替わり、今の状態が[ON]なのか[OFF] なのかわからないタイプ)	①壁スイッチを 1 回押してください。 ②もし①の操作で点灯しないときは、5 秒以上たっ てから、壁スイッチを 1 回押してください。
リモコンや壁スイッ チを、操作していな いの点灯した	●器具側の、チャンネル切り替えスイッチの切り替え操作時に、静電気により、まれに全灯点灯 する場合がありますが故障ではありません。 点灯の切り替えをする場合は、リモコンや壁スイッチで切り替え操作をしてください。	

* なお、対策を行っても同じ現象が続く場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります。）、現象を連絡のうえ、ご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名 _____ 電話 _____
ご購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

 日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256

取扱説明書

保存用

日立蛍光灯器具

HITACHI
Inspire the Next

らくづけ
ハイリモコン・ダイレクト

新防虫構造「虫ガード」採用
ICインバーター 72W形

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

安全上のご注意

警告

- このような場所には取り付けない。
(この器具は天井面取り付け専用です。)
* 器具の落下によるけがの原因となります。
 - このような配線部品には取り付けない。
* 火災・感電・器具の落下によるけがの原因となります。
- 禁止

傾斜天井

舟底天井

竿縁天井

格子天井
- 禁止

押すと簡単にたわむ補強のない天井

ケースウェイ取り付け形ローゼット、シーリングボディ
- 禁止

欠け 割れ 破損しているもの

ガタつくもの
- 19mm未満 使用不可

角形・丸形引掛シーリングボディ
- 10mm未満 使用不可

埋込形引掛シーリングローゼット

配線部品の出しろが少ないもの
- 電源が露出しているもの
- 電気工事店に依頼して配線部品を交換してください。
- 器具の改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしない。
* 火災・感電・故障の原因となります。
 - 器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。
* 感電・故障の原因となります。

注意

- 定格電圧 交流100V以外で使用しない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 浴室などの湿気の多い場所や常時温度の高い場所(35℃以上)では使用しない。
* 絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 調光器(当社商品名ライトロール)と併用しない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光灯・保安球などの交換の際は、必ず電源を切る。
* 電源を切らないと感電の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 屋外で使用しない。(この器具は屋内専用です。)
* 火災・感電の原因となります。
- 点灯中および消灯直後は蛍光灯が熱くなっているので触らない。
* やけどの原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶつけたり、衝撃を与えない。
* 器具の落下によるけがの原因となります。

このようなことにもご注意ください

- 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があります。
このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが動作しない場合があります。
このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
- 周囲温度5℃以下では、点灯しにくい場合がごくまれにあります。
- 短い停電(0.5秒～2秒以内)や電圧の低下などにより、点灯状態が切り替わる場合があります。
長期間、器具を使用しない場合は壁スイッチを[OFF]にすることをおすすめします。
- 天井の材質や構造によって、天井が変色する場合があります。